

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-35℃ ～ +85℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃ ～ 60℃ (注3)	
	使用湿度範囲	20% ～ 80% (注2)	保存湿度範囲	40% ～ 70% (注3)	
	電 圧	150V AC (DC)	適合圧着端子 	DF14-2628SCFA DF14-3032SCFA	
	電 流	1A	適合コネクタ 	DF14-20S-1.25C	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外觀、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表 示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接 触 抵 抗	100 mA (DC又は 1000Hz) で測定する。	30mΩ 以下	○	—
	低電圧、低電流下の接触抵抗	20 mV以下、1mA (DC 又は 1000 Hz) で測定する。		○	—
	絶 縁 抵 抗	DC 100 Vで測定する。	500MΩ 以上	○	—
	耐 電 圧	AC 500 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機 械 的 性 能	繰り返し動作	50 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗：30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。 ①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 振 性	周波数 10 ～ 55 Hz, 片振幅 0.75 mm, で3方向 各2時間試験する。		○	—
	耐 衝 撃 性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。		○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃, 湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。	①接触抵抗：30mΩ 以下 ②絶縁抵抗：500MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → +5～ 35 → +85 → +5～ 35℃ 時間 30 → 10～ 15 → 30 → 10～ 15分 を 5 サイクル 試験する。			—
	半田耐熱性	【リフローの場合】 《リフロー部》：MAX 250℃ 10秒以内 230℃以上 60秒以内 《予熱部》：170～190℃ 60～120秒 リフロー炉に2回通し、常温常湿中に 1時間放置後、測定する。 【手半田の場合】 半田ごてで350±5℃、5±1秒の条件にて 半田付けを行う。 但し、端子に力を加えないこと。	外觀の変形及び端子等に著しいがたがないこと。	○	
	半田付け性	半田温度 235±5℃, 浸漬時間 3秒間の半田付けを行う。		○	—
備考					
(注1) 通電時の温度上昇を含む。					
(注2) 結露のないこと。					
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温度範囲を適用。					
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
	2	DIS-H-008165	YK. YAMAGUCHI	TS. KUMAZAWA	13. 09. 25
			承認	KJ. KATAYOSE	05. 01. 05
			検 図	TY. OMA	05. 01. 05
			担 当	TS. KUMAZAWA	05. 01. 05
			製 図	TS. KUMAZAWA	05. 01. 05
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC4-160307-24	
	製 品 規 格 表		製品名	DF14-*P-1.25H (56)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL538-	 1/1